

入院の しおり

～快適な入院生活を送っていただく為に、入院時にご一読ください～



福山リハビリテーション病院



自分らしさを取り戻す、精一杯のお手伝い



1. 常に知識と技術を習得し、人間味あふれる医療人の育成と、安全で質の高いチーム医療の提供で地域医療に貢献します。
2. 笑顔でのあいさつを基本とし、温かみと思いやりのある療養環境をつくれます
3. 健全な経営のもと、患者さまの立場からの発想で個と組織の改善に取り組み、安心して働きがいのある職場づくりをめざします。

患者さまの権利と責務

当院は、患者さまの権利に関する「リスボン宣言」を擁護し、患者さまの最善の利益のために安全で質の高い医療を目指します。

【患者さまの権利】

1. 良質の医療を受ける権利
良質で適切な医療を公平に受ける権利があります。
2. 情報を知る権利
ご自身の病状や治療等に関して十分な説明と情報を得る権利があります。
3. 自己決定の権利
ご自身の健康状態について十分な説明を受け、ご自身の自由な意思で検査や治療方法を選ぶ権利があります。
4. 選択の自由の権利
病院あるいは保険サービス施設等を自由に選択し、変更する権利があります。
5. 健康教育を受ける権利
健康的なライフスタイルや、疾病の予防および早期発見等に関する情報を与えられた上で自己選択できる権利があります。
6. 個人情報・プライバシーが守られる権利
医療従事者が医療上知り得た個人情報は保護され、プライバシーが守られる権利があります。
7. 尊厳が守られる権利
個人として尊重され、尊厳を保ち安楽に終末期を迎えるためのあらゆる可能な支援を受ける権利があります。

【患者さまの義務】

- ご自身の健康に関する情報をできる限り正確に伝え、医療従事者と共同して診療にご参加ください。
- 快適な療養環境の維持にご協力ください。
- 医療安全の実践にご協力ください。
- 病院の規則をお守りください。
- 迷惑行為を慎んでください。
- 受たい医療に対する診療費をお支払いください。
- 現在考えられる安全な臨床医学の範囲を超える要求には応じられないことをご承知ください。

当院では患者さまの安全を守ることを第一に診療を行っておりますが、他の患者さまや病院職員にたいする暴言暴力やハラスメントなどの迷惑行為があった場合には、医療の提供をお断りするとともに、悪質なものについては通報するなど積極的に対応する場合があります。

01 当院について

病院概要

法人名：医療法人社団 生和会

診療科目：リハビリテーション科・内科・循環器内科

病床数：302床（回復期リハビリテーション病棟：200床、障害者施設等一般病棟：102床）

透析：20床

回復期リハビリテーション病棟とは

病気やケガの治療がひと段落したあとに、安心して家に帰ることや社会復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病院です。

リハビリテーション専門病院だからできること

当院では、脳卒中や骨折等された患者さまに対し、一人ひとりに合わせた、最大限の運動量と効率の良い、最適なリハビリテーションを提供します。

障害者施設等一般病棟について

呼吸管理の必要な患者さまや、合併症のある患者さまでも安心して療養することができます。すでに在宅・施設などで療養中の急変時の対応や、患者さまのご家族のレスパイト・ケアのための入院も受け入れています。

入院の対象となる患者さま

- ・在宅や施設での生活に向けて調整、準備が必要な方
- ・入院治療により症状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリの延長が必要な方
- ・入院治療により症状が改善したが、もう少し経過観察が必要な方
- ・在宅で、療養中の患者さまのレスパイト・ケアが必要な方

02

みなさまに関わる当院のスタッフ

医師

入院中の全身状態の管理やリハビリテーション治療の処方等を行います。



看護師

日常の看護と共に、療法士と連携して、日常生活動作訓練も行います。



介護福祉士・介護士

看護師と連携して入院中の患者さまが安心してリハビリを行えるよう、介護を行います。



理学療法士（PT）

起き上がる、立つ、歩くなどの動作ができるように、運動機能のリハビリテーションを行います。



作業療法士（OT）

日常生活に必要な動作の訓練・上肢の機能訓練を行います。また、退院後の生活を想定した福祉用具、家屋改修プランの提案を行います。



言語聴覚士（ST）

言語の障害や、摂食、嚥下障害のリハビリテーションを行います。



公認心理師

神経心理検査などによって患者さまの状態を把握し、必要に応じてカウンセリングを行うなどして精神的サポートをしながら患者さまのリハビリに生かして行きます。



臨床検査技師

超音波検査や心電図検査などの生理学的検査を行なうとともに、入院中の血液検査等の管理、検査を行っています。



臨床工学技士

人工呼吸器や透析機器などの医療機器が安全に使用できる様、管理・調整・点検を行っています。



放射線技師

医師の指示を受け、X線撮影などを行います。



薬剤師

医師から処方されたお薬の管理を行います。また、必要に応じてお薬についての相談もお受けします。



管理栄養士

入院中の患者さまの栄養管理、栄養指導などを行っています。また、退院後の食事についての相談もお受けします。



歯科衛生士

入院中の口腔内を健康的に保っていただく為の口腔ケア、言語聴覚士や看護師と連携して嚥下障害リハビリテーションを行います。



社会福祉士（相談員）

病気や障害によって引き起こされる生活上のご相談に応じます。介護保険やその他、様々な医療福祉制度社会資源を活用できるよう支援します。



事務員

入退院における事務手続き（入院費の請求、診断書などの各種書類の受付など）を行っています。



※厨房、清掃、売店部門は外部委託にて行っています。

03

入院手続きに必要なもの

- ①健康保険証・介護保険証（お持ちの方） ②医療受給者証（後期高齢者医療、重度障害者医療、原爆医療など）
③印鑑

※保険証は月初めに必ず窓口にご提示をお願いします。

- ④入院申込書

※入院時には『Jホスピタル(医療費保証契約)』（入院費の一部に係る保証契約）に加入していただきます。患者さまの自己負担額はありません。

- ⑤リース申込書

※④⑤はあらかじめご記入ください。

- ⑥家屋状況についての調査表
（※必要な場合のみご提出ください）

※印鑑はインク浸透印（シャチハタ等）以外をお願いします。
「代理人」は入院中の連絡の窓口になっていただける方をお願いします。

04

入院生活に必要なもの

- ①日中着（トレーニングウェア）

2～3着（リハビリを必要とされる方）

- ②パジャマ

- ③下着

- ④バスタオル

- ⑤小タオル

- ⑥靴下

- ⑦靴（脱ぎ履きしやすいもの）

- ⑧歯磨き、歯ブラシ、洗面用具、くし

- ⑨コップ2個（食事用、洗面用）

- ⑩ひげそり

- ⑪マウスピース（義歯）用ケース

※①～⑤はリースも可能です。 ※持ち物には氏名の記入をお願いします。

※衣類は着脱しやすい、ゆったりとしたものが望ましいです。

◆日常生活用品リースについては、病棟スタッフにお問い合わせください。

05

入院費のお支払い

▶ 請求時期：入院費のご請求は月末締め翌月10日以降とさせていただきます。

▶ 請求方法：次のいずれかのご希望請求方法を、入院申込書にご記入ください。

①お部屋へ配布 ②1F 会計窓口にてお預かり ③ご希望先へ郵送(発送手数料をいただきます)

▶ 支払方法：1階受付の自動精算機をご利用ください＜稼働時間：8：30～20：00＞

◆現金もしくはクレジットカードにてお支払いいただけます。

◆銀行振り込みをご希望の方は、1階受付へお申し出ください。

（振込手数料は、患者さまの負担となります。）

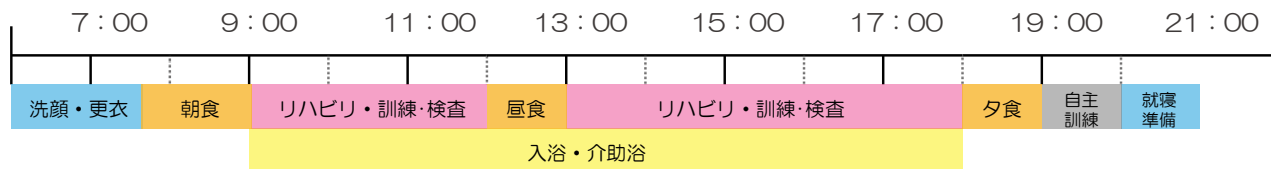
▶ 支払期限：請求書が届き次第速やかにお支払いください。

※入院の請求内容についてのお問い合わせは、1階受付までお願いします。

06

入院生活について

●入院中の1日のスケジュール



食 事

食事時間： 朝7:20 昼11:45 タ18:00 ※病棟により時間が前後します。
 食事制限をしている患者さまもいらっしゃいますので、外部からの差し入れをお持ちの方は、
 担当医師もしくは看護師にご相談ください。

入 浴

- ・病棟により入浴日は異なります。
 - ・主治医から一人での入浴許可が出た患者さまについては、10時～17時の間にご利用ください。
- ※ご希望の方は、看護師へお声かけいただきご相談ください

面 会

面会時間は、11時～19時30分となっております（全日）。
 ご家族さまの面会、心よりお待ちしております。

消 灯

消灯時間は、21時です。緊急時を除いて消灯後のお電話等のご遠慮ください。

外出・外泊

- ・外出、外泊は事前に看護師へ申し出て医師の許可を受け「外出・外泊届」を提出の上、指示に従ってください。
- ・病院敷地外へ出る際には短時間でも「外出・外泊届」が必要です。
- ・退院前に試験的に外出、外泊をこちらからお勧めする場合があります。

お部屋の変更

患者さまの病状の変化や、当院の管理上の都合等により病室を移動していただく場合があります。
 また、有料の家具付き個室、2人部屋をご用意しております。
 料金：個室 4,400円 2人部屋 窓側 1,650円 通路側 1,100円 ※いずれも1日当たり（税込）

入院中の
他院への受診
について

- ・ご本人が他院の受診又は薬の処方をご希望される際には、当院の紹介状が必要となりますので、受診前に必ず主治医にご相談の上「外出・外泊届」の申請を行ってください。
- ・ご家族が他院への薬の処方依頼も原則できません。薬の処方については主治医にご相談ください。

電化製品
の利用

- ・電化製品を持ち込まれる場合には、必ず看護師にご相談ください。
- ・テレビをご覧になる際には、イヤホンをお付けください。
- ・機器の使用や充電中に火災する事例が報告されています。充電時には必ず専用アダプタ・電源コードを使用し、過充電にご注意ください。

携帯電話
スマートフォンの
使用

院内での通話は1階玄関ロビー、病棟デイルームでお願いします。尚、院内ではマナーモードへの切り替えをお願いします。通話以外につきましては、病室内を含みご利用いただけますが、周囲の方のご迷惑にならないようご配慮ください。各病棟で無料Wi-Fiがご利用いただけます。

貴重品
について

貴重品は出さるだけお持ちにならないようお願いいたします。原則病院ではお預かりできません。（お部屋にセキュリティボックスがありますが、盗難、紛失の責任は一切負いませんのでご了承ください。）
 セーフティボックスの鍵の管理は患者さまご本人の責任です。鍵の紛失、破損の際にかかる費用は、ご使用者さまの負担とさせていただきます。

喫煙
について

当院は駐車場も含め、病院敷地内は全面禁煙となっておりますので、ご協力をお願いします。

通信販売
について

病院への配達を希望される場合はスタッフへお申し出下さい。
 （内容によってはお断りさせていただくことがございます。）

07 退院について

- ▶ 退院許可、退院時期については主治医との相談の上決定となります。
- ▶ 日時の詳細については、社会福祉士（相談員）とご相談ください。
- ▶ お持ちいただくもの：保険証、印鑑、退院時精算金
- ▶ 手続き：①スタッフステーションにお寄りください。
（かかりつけ医への診療情報提供書、退院時処方薬などをお渡しします）
②1階受付にお寄りください。
（退院時の精算、退院証明書など必要書類をお渡しします）

※入院できる期間は、患者さまの状態より異なります。

（詳細は、当院パンフレットをご参照ください）

※原則として平日の午前10時頃までの退院をお願いしております。退院が土・日・祝日の場合、当日に入院費の精算ができませんので、後日窓口までお越し頂くか、当院指定口座への振込みにてお支払いをお願いしております。

退院基準

- ▶ 当院入院中におけるリハビリテーションのゴール（目標）を達成したとき
 - ▶ 以下の状況になった場合はリハビリテーションの途中でであっても医師の判断により、退院していただきます。
- 他入院患者、来客、病院関係者などに迷惑を及ぼしたり、当院の業務に支障をもたらした場合。
（大声を出す、徘徊する、喫煙、飲酒、職員に対する暴言、暴力、セクハラ行為、無断外出、外泊等）
〔患者さまのご家族及び関係者によるものも含まれます。〕
 - 医師の指示、院内の規則を守れない場合。
 - リハビリテーションに対する拒否が続く場合。
 - 入院費の未納・滞納があり、当院が定める期間内にお支払いいただけない場合。

08 相談窓口

入院中の疑問、病気に関する質問、不安事（「この質問はどのスタッフに聞いたらいいだろう？」ということも含む）、医療費や介護保険、障害手帳、年金制度といった医療、福祉制度のご相談、転院先や介護施設のご相談などございましたら、地域連携部スタッフまでご相談ください。（医療・福祉制度などに精通した社会福祉士（相談員）がいます）。

- 窓口：地域連携部（1F受付又は病棟にてスタッフをお呼びください）
- 相談時間：8：30～17：00（月曜日～金曜日・祝日除く）

8：30～12：00（土曜日）

09 個人情報の保護について

- ▶ お預かりした個人情報は、個人情報の取扱いに関する法律及び国が定める指針
その他規範を遵守し、適切に管理・保護します。
- ▶ 取扱いについては、院内に掲げる「個人情報の利用目的及び取扱い」に
定める以外の用途に利用することはありません。
- ▶ また、本人に了承を得ることなく個人情報を第三者に開示することはありません。

10 ご理解いただきたいこと

患者さまのご家族へ

- ▶ 入院生活は思っている以上にストレスがかかるものです。
患者さまが精神的にも落ち着いて入院生活、さらには「意欲」を持ってリハビリテーションに励んで
いただけるよう出来る範囲で面会にお越しいただければと思います。
- ▶ 当院ではリハビリテーションをすすめる上で、患者さまご自身で出来ることは最大限に行っていただき
たいと考えております。出来る限り安全には配慮しておりますが、入院生活・リハビリテーションを行う
上で、転倒、転落等の危険性もあるということをご理解くださいますようお願い致します。
- ▶ 患者さまの病態に応じて医師の判断で転倒、転落、チューブの抜去などの危険を防止する為、やむを
得ず行動制限（車椅子ベルト、ベッド4点柵、抑制衣、ミトン、センサーなど）離院対策をさせて
いただく事があります。
原則、事前にご本人、ご家族の方の同意を頂きますが、緊急の場合やむを得ず医師の判断で行う場合が
ありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
- ▶ 当院入院中、お体の状態が急変した場合、近隣の病院へ転院していただく場合もあります。
転院先は、患者さまの状態や、先方の受入状況によって異なりますのでご了承ください。
- ▶ 病院職員に対してのお心付け等は、一切お断りしております。ご理解の程よろしくお願い致します。

11 院内感染対策について

▶ 面会される方へ

- ・院内感染防止の観点から、発熱されている方、下痢や嘔吐等の体調不良がある方は面会をご遠慮ください。
- ・インフルエンザ、感染性胃腸炎の流行期、新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては面会を制限させていただくことがあります。

▶ 外出・外泊の場合

- ・インフルエンザ・感染性胃腸炎の流行期に外出・外泊をされる場合は、多数の人の集まる所への外出は極力控え頂き、自粛にご協力ください。

▶ 入院患者さまが感染症に罹患された場合

- ・治癒するまでリハビリテーションを中止する場合があります。
- ・医師の判断で、病室・病棟を変わっていただくことがあります。

12 日常生活品リースとお洗濯について

▶ 日常生活品リースについて

当院では、患者さまの入院中の療養のお手伝いをさせていただくために、(株)プロケアが提供する日常生活用品のリースをご利用いただけます。

日常生活用品リースのうち、床頭台については、テレビ・冷蔵庫・セーフティ(貴重品)ボックス・ロッカー・パーテーションなど一連の家具及び電化製品とセットでの提供となっています。

▶ お洗濯について

原則ご家族さまによるお洗濯をお願いしております。

当院では、洗濯の委託もご用意しておりますので、ご希望の方は、病棟スタッフステーションにご相談ください。

13 売店「マスカット」

▶ 入院中に必要なものが揃っています

【営業時間】

月曜日～金曜日 9:00～17:00

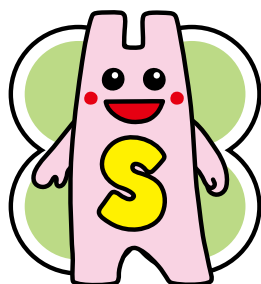
土・日曜日・祝日 10:00～14:00

※キャッシュレス決済(PayPay)でのお支払いが可能です。

14 情報コーナーのお知らせ

正面玄関のカフェエリア側に各種パンフレットを取り揃えています。
お気軽にお持ち帰りください。

自分らしさをとりもどす、
精一杯のお手伝い



〒721-0961
広島県福山市明神町2丁目15番41号

Tel : 084-916-5500 (代)
Fax : 084-916-5511